

## 財務セクション

財務レビュー	35
連結貸借対照表	39
連結損益計算書	41
連結キャッシュ・フロー計算書	42

その他財務情報、注記事項につきましては、有価証券報告書又はウェブサイトをご参照ください。

(<https://www.tokuyama.co.jp/ir/report/securities/index.html>)

### 損益状況

当期の日本経済は、期初においては個人消費や設備投資の増加を中心に高い伸びを記録しましたが、夏以降は相次ぐ自然災害の影響で生産・物流の滞りや客足の減少を背景に消費が減少しました。また、これまで好調を維持していたスマートフォンやデータセンター向け需要の一服感から情報関連の輸出が鈍化し、中国経済の持ち直しに足踏みがみられたことから、弱含みの展開となりました。

このような中、当社グループにおきましては引き続き中期経営計画で掲げた重点施策に取り組んでまいりました。

その結果、販売数量の増加や販売価格の是正に努めたことなどにより、売上高は増加しましたが、石炭や国産ナフサの価格上昇による原燃料コストの増加等により、営業利益は減少しました。

当連結会計年度の売上高は、半導体関連製品を中心に総じて販売が堅調に推移したこと、苛性ソーダ等の販売価格の是正に努めたことなどにより、前期より165億99百万円増加し、3,246億61百万円(前期比5.4%増)となりました。

売上原価は、石炭や国産ナフサの価格上昇による原燃料コストの増加等により、前期より189億49百万円増加し、2,266億64百万円(前期比9.1%増)となりました。

販売費及び一般管理費は、物流費等の増加により、前期より36億55百万円増加し、627億33百万円(前期比6.2%増)となりました。

営業利益は、各事業の販売は堅調に推移したものの、原燃料価格の上昇をはじめとする製造コストの増加が、各セグメントの営業利益を圧迫しました。これにより、前期より60億5百万円減少し、352億62百万円(前期比14.6%減)となりました。

売上高営業利益率は10.9%となり、前期の13.4%を下回りました(前期比2.5%減)。

営業外損益は、前期より32億9百万円改善しました。

以上の結果、経常利益は、前期より27億95百万円減少し、334億円(前期比7.7%減)となりました。

特別損益は、前期より79億17百万円改善しました。

以上の結果、税金等調整前当期純利益は、前期より51億22百万円増加し、380億17百万円(前期比15.6%増)となりました。

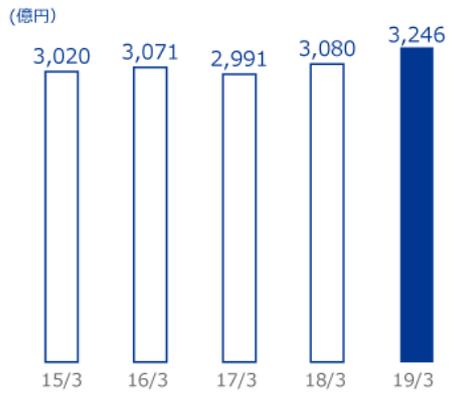
応分の税金費用を加味した当期純利益は、前期より96億48百万円増加し、350億29百万円(前期比38.0%減)となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期より145億80百万円増加し、342億79百万円(前期比74.0%減)となりました。

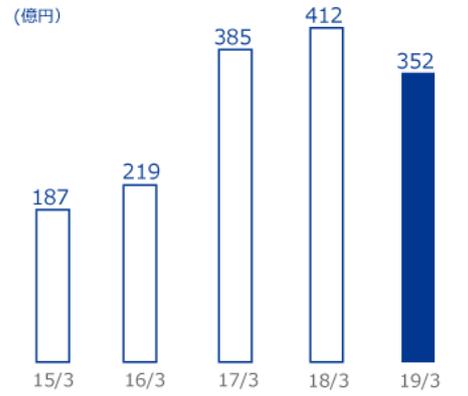
1株当たり当期純利益は、493.26円となり、前期259.81円から増加しました。また、1株当たり配当額は、50.00円です。

自己資本利益率(ROE)と資本利益率(ROA)はそれぞれ24.6%と9.5%であり、前期は15.6%と10.5%です。

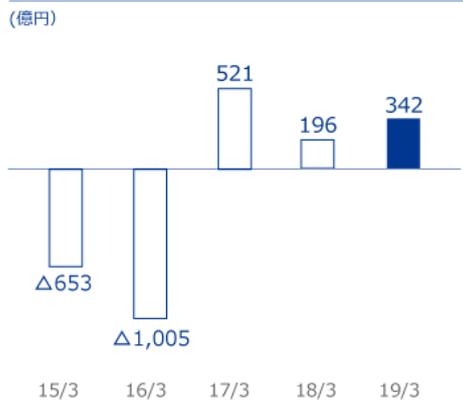
### 売上高



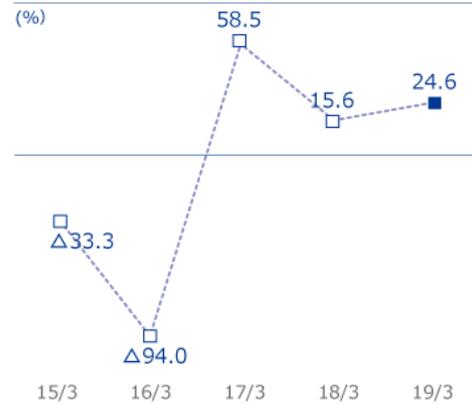
### 営業利益



### 親会社株主に帰属する当期純損益



### ROE



## セグメント状況

トクヤマグループは当社及び 52 の子会社及び 30 関連会社から構成され、化成品、特殊品、セメント、ライフアメニティーの 4 セグメントに関係する事業を行っています。会計目的の為、52 の子会社が連結され、9 の関連会社が持分法の適用を受けています。

### 化成品

化成品セグメントは、当社及び連結子会社 3 社で構成されています。

苛性ソーダは、国内の販売価格の是正が進んだことにより、業績が大きく伸長しました。

塩化ビニル樹脂は、販売数量は堅調に推移しましたが、国産ナフサ等の原料価格の上昇により製造コストが増加し、減益となりました。

塩化カルシウムは、暖冬の影響で販売数量が減少し、減益となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は 983 億 80 百万円（前期比 5.2%増）、営業利益は 168 億 50 百万円（前期比 4.2%増）で増収増益となりました。

### 特殊品

特殊品セグメントは、当社、連結子会社 5 社及び持分法適用会社 1 社で構成されています。

半導体向けの多結晶シリコンは、販売数量は堅調に推移したものの、原燃料価格の上昇等により製造コストが増加し、減益となりました。

電子工業用高純度薬品は、半導体製品用途で販売数量は堅調に推移したものの、国産ナフサ等の原料価格の上昇により製造コストが増加し、減益となりました。

放熱材は、半導体製造装置部材向けを中心に販売数量が増加し、好調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は 596 億 68 百万円（前期比 1.7%増）、営業利益は 99 億 34 百万円（前期比 9.7%減）で増収減益となりました。

### セメント

セメントセグメントは、当社、連結子会社 17 社及び持分法適用会社 4 社で構成されています。

セメントは、国内の出荷が軟調に推移したこと、石炭等の原料価格の上昇により製造コストが増加した結果、減益となりました。

資源リサイクルは、ほぼ前期並みの業績となりました。

連結子会社は、セメント関連製品の出荷が堅調に推移し、増収となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は 923 億 66 百万円（前期比 5.7%増）、営業利益は 32 億 4 百万円（前期比 29.9%減）で増収減益となりました。

### ライフアメニティー

ライフアメニティーセグメントは、当社、連結子会社 11 社及び持分法適用会社 1 社で構成されています。

プラスチックレンズ関連材料は、メガネレンズ用フォトクロミック材料の出荷が好調でした。

一方で、イオン交換膜は、出荷は堅調に推移したものの、大型案件のあった前期比では減益となりました。

医薬品原薬・中間体と歯科器材は、それぞれ販売数量が増加し、業績は堅調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は 543 億 80 百万円（前期比 5.4%増）、営業利益は 32 億 38 百万円（前期比 13.1%減）で増収減益となりました。

## 財政状態及び流動性

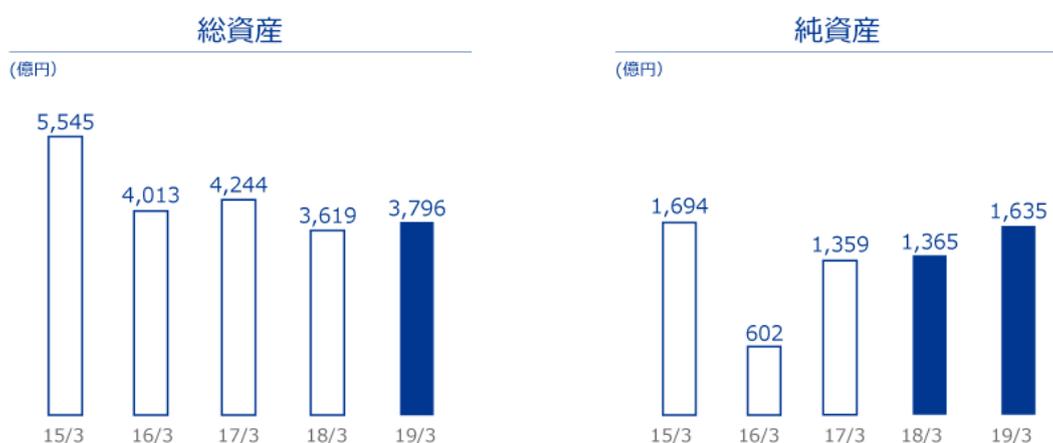
当連結会計年度末の総資産は3,796億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ176億80百万円増加しました。

流動資産は、2,029億36百万円と前期末より6.2%増加しました。これは主に、現金及び現金同等物の増加によるものです。流動負債は、932億48百万円へ0.2%増加しました。これは主に、短期借入金の増加によるものです。その結果、流動比率は、前期末2.05倍から2.18倍へ増加しました。

有形固定資産は、1,161億4百万円へ5.3%増加しました。これは主に、新規連結子会社発生等によるものです。無形固定資産及び投資その他の資産は、605億88百万円へ0.1%減少しました。これは主に、投資有価証券の減少によるものです。

当期末の総負債は、2,161億4百万円となり前期末2,253億57百万円より4.1%減少しました。これは主に、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金の減少によるものです。有利子負債は前期末1,399億17百万円より1,289億66百万円へ7.8%減少しました。

非支配株主持分は前期末109億35百万円より107億43百万円へ1.8%減少しました。当期純資産は、前期末1,365億91百万円より1,635億25百万円へ19.7%増加しました。自己資本比率は、40.2%であり、前期末の34.7%より増加しました。1株当たり純資産は、2,199.83円であり、前期末の1,806.56円より増加しました。



## 設備投資額

設備投資額は、185億81百万円となり、前期末の159億41百万円に比べ16.6%増加しました。

## キャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは385億31百万円の収入となりました。主な内容は、税金等調整前当期純利益380億17百万円（前期328億95百万円）です。

投資活動によるキャッシュ・フローは161億74百万円の支出となりました。主な内容は、有形固定資産の取得による支出167億65百万円（前期155億26百万円）です。

財務活動によるキャッシュ・フローは211億4百万円の支出となりました。主な内容は、長期借入による収入597億13百万円（前期101億20百万円）及び長期借入金の返済による支出765億12百万円です。

以上の結果、現金及び現金同等物は、期首に比べ11億84百万円増加し、期末残高は679億91百万円となりました。

## 連結貸借対照表

株式会社トクヤマ及び連結子会社 2018年及び2019年3月31日に終了する連結会計年度

	百万円		千米ドル (注記)
	2019/3	2018/3	2019/3
<b>資産の部</b>			
<b>流動資産</b>			
現金及び預金	68,613	57,229	618,136
受取手形及び売掛金	80,358	79,660	723,946
リース債権	30	28	271
有価証券	-	10,000	-
商品及び製品	16,458	14,028	148,275
仕掛品	9,554	10,075	86,075
原材料及び貯蔵品	17,462	15,327	157,317
その他流動資産	10,554	4,809	95,085
貸倒引当金	△ 94	△ 127	△ 853
<b>流動資産 合計</b>	<b>202,936</b>	<b>191,031</b>	<b>1,828,256</b>
<b>固定資産</b>			
<b>有形固定資産</b>			
建物及び構築物	106,214	102,761	956,888
減価償却累計額	△ 76,233	△ 73,455	△ 686,785
建物及び構築物 (純額)	29,981	29,305	270,102
機械装置及び運搬具	459,535	446,278	4,139,960
減価償却累計額	△ 414,813	△ 404,441	△ 3,737,061
機械装置及び運搬具 (純額)	44,721	41,836	402,898
工具、器具及び備品	22,106	21,887	199,154
減価償却累計額	△ 19,905	△ 19,748	△ 179,324
工具、器具及び備品 (純額)	2,201	2,138	19,829
土地	32,296	30,995	290,963
リース資産	4,548	3,760	40,980
減価償却累計額	△ 2,237	△ 1,753	△ 20,159
リース資産 (純額)	2,311	2,007	20,820
建設仮勘定	4,592	3,959	41,374
<b>有形固定資産 合計</b>	<b>116,104</b>	<b>110,242</b>	<b>1,045,989</b>
<b>無形固定資産</b>			
のれん	208	1,158	1,876
リース資産	71	51	647
その他	1,693	1,556	15,259
<b>無形固定資産 合計</b>	<b>1,973</b>	<b>2,766</b>	<b>17,783</b>
<b>投資その他の資産</b>			
投資有価証券	21,718	24,302	195,659
長期貸付金	2,444	2,627	22,019
繰延税金資産 (固定)	21,091	18,300	190,014
退職給付に係る資産	9,796	9,657	88,258
その他	3,621	3,162	32,624
貸倒引当金	△ 57	△ 141	△ 513
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>58,614</b>	<b>57,908</b>	<b>528,061</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>176,693</b>	<b>170,917</b>	<b>1,591,834</b>
<b>資産の部 合計</b>	<b>379,630</b>	<b>361,949</b>	<b>3,420,091</b>

注記：円貨から米ドル表示への換算は、便宜上、2019年3月末時点の換算レートである1米ドル=111円で計算しています。

## 連結貸借対照表

株式会社トクヤマ及び連結子会社 2018年及び2019年3月31日に終了する連結会計年度

	百万円		千米ドル (注記)
	2019/3	2018/3	2019/3
<b>負債の部</b>			
<b>流動負債</b>			
支払手形及び買掛金	47,268	47,610	425,841
短期借入金	4,361	2,549	39,296
1年以内返済予定の長期借入金	12,667	15,684	114,120
リース債務	758	641	6,831
未払法人税等	3,816	3,688	34,380
賞与引当金	2,664	2,557	24,007
修繕引当金	3,569	4,332	32,159
製品保証引当金	137	98	1,235
損害賠償損失引当金	91	-	820
事業再構築引当金	233	-	2,099
その他	17,680	15,870	159,282
<b>流動負債 合計</b>	<b>93,248</b>	<b>93,032</b>	<b>840,076</b>
<b>固定負債</b>			
長期借入金	109,411	119,521	985,687
リース債務	1,767	1,521	15,925
繰延税金負債 (固定)	220	298	1,982
役員退職慰労引当金	224	143	2,024
株式給付引当金	48	-	434
修繕引当金	1,546	1,594	13,932
製品補償損失引当金	260	261	2,349
環境対策引当金	222	253	2,004
退職給付に係る負債	2,149	1,527	19,361
資産除去債務	6	5	54
その他の固定負債	6,999	7,197	63,056
<b>固定負債 合計</b>	<b>122,856</b>	<b>132,325</b>	<b>1,106,814</b>
<b>負債 合計</b>	<b>216,104</b>	<b>225,357</b>	<b>1,946,891</b>
<b>純資産の部</b>			
<b>株主資本</b>			
普通株式			
発行可能株式総数 :	200,000,000 株		
発行済株式数 :	69,934,375 株	10,000	90,090
資本剰余金	20,018	20,008	180,343
連結剰余金	121,901	90,752	1,098,213
自己株式			
期首自己株式数 :	378,378 株		
期末自己株式数 :	482,765 株	△ 1,823	△ 16,432
<b>株主資本合計</b>		<b>150,095</b>	<b>1,352,214</b>
<b>その他包括利益累計額</b>			
その他有価証券評価差額金	△ 1,566	1,352	△ 14,113
繰延ヘッジ損益	△ 61	△ 151	△ 551
為替換算調整勘定	1,672	2,093	15,071
退職給付に係る調整累計額	2,640	3,074	23,791
<b>その他包括利益累計額計</b>	<b>2,685</b>	<b>6,368</b>	<b>24,197</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>10,743</b>	<b>10,935</b>	<b>96,788</b>
<b>純資産 合計</b>	<b>163,525</b>	<b>136,591</b>	<b>1,473,200</b>
<b>負債及び純資産 合計</b>	<b>379,630</b>	<b>361,949</b>	<b>3,420,091</b>

注記：円貨から米ドル表示への換算は、便宜上、2019年3月末時点の換算レートである1米ドル=111円で計算しています。

## 連結損益計算書

株式会社トクヤマ及び連結子会社 2018年及び2019年3月31日に終了する連結会計年度

	百万円		千米ドル（注記）
	2019/3	2018/3	2019/3
売上高	324,661	308,061	2,924,874
売上原価	226,664	207,715	2,042,026
売上総利益	97,996	100,346	882,847
販売費及び一般管理費			
販売費	41,524	39,268	374,099
一般管理費	21,208	19,809	191,066
販売費及び一般管理費合計	62,733	59,077	565,165
営業利益	35,262	41,268	317,682
営業外収益			
受取利息	123	210	1,113
受取配当金	390	272	3,522
持分法による投資損益	921	957	8,304
業務受託料	716	878	6,452
試作品売却収入	666	540	6,005
固定資産賃借料	649	450	5,851
その他	1,333	1,335	12,012
営業外収益合計	4,802	4,645	43,262
営業外費用			
支払利息	2,453	3,714	22,102
借入費用	884	-	7,971
社債償還損	-	1,604	-
業務受託費用	685	856	6,177
その他	2,640	3,541	23,788
営業外費用合計	6,664	9,717	60,038
経常利益	33,400	36,196	300,905
特別利益			
固定資産売却益	47	528	431
負ののれん発生益	964	-	8,692
投資有価証券売却益	1	6	11
受取損害賠償金	6,006	-	54,113
受取損害補償金	-	7,705	-
補助金収入	133	144	1,201
保険差益	169	145	1,523
その他	27	-	249
特別利益合計	7,351	8,529	66,225
特別損失			
固定資産売却損	10	5	98
減損損失	363	1,098	3,277
災害による損失	30	4	276
固定資産圧縮損	100	110	902
固定資産処分損	807	715	7,273
投資有価証券売却損	-	6	-
損害賠償金	851	-	7,670
事業譲渡損	-	8,059	-
契約解除損失	-	1,431	-
その他	569	398	5,128
特別損失合計	2,733	11,830	24,628
税金等調整前当期純利益	38,017	32,895	342,503
法人税等			
法人税、住民税及び事業税	5,074	4,777	45,712
法人税等調整額	△ 2,085	2,736	△ 18,791
法人税等合計	2,988	7,514	26,920
当期純利益	35,029	25,381	315,582
非支配株主に帰属する当期純利益	750	5,682	6,761
親会社株主に帰属する当期純利益	34,279	19,698	308,820
	円		千米ドル（注記）
	2019/3	2018/3	2019/3
一株当たり情報			
当期純利益	493.26	259.81	4.444
配当金	50.00	30.00	0.45

注記：円貨から米ドル表示への換算は、便宜上、2019年3月末時点の換算レートである1米ドル=111円で計算しています。

# 連結キャッシュ・フロー計算書

株式会社トクヤマ及び連結子会社 2018年及び2019年3月31日に終了する連結会計年度

	百万円		千米ドル（注記）
	2019/3	2018/3	2019/3
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前当期純損益	38,017	32,895	342,503
減価償却費	15,093	13,985	135,976
引当金の増減額	△ 693	1,433	△ 6,248
退職給付に係る負債の増減額	58	95	525
退職給付に係る資産の増減額	△ 761	△ 485	△ 6,863
受取利息及び受取配当金	△ 514	△ 483	△ 4,635
為替差損益	8	△ 56	78
有形固定資産売却損益	△ 36	△ 522	△ 332
投資有価証券売却損益	△ 1	(0)	△ 11
持分法による投資損益	△ 921	△ 957	△ 8,304
負ののれん発生益	△ 964	-	△ 8,692
補助金収入	△ 133	△ 144	△ 1,201
支払利息	2,453	3,714	22,102
借入費用	884	-	7,971
固定資産圧縮損	100	110	902
減損損失	363	1,098	3,277
固定資産処分損益	807	715	7,273
保険差益	△ 169	△ 145	△ 1,523
事業譲渡損失	-	8,059	-
受取損害賠償金	△ 6,006	-	△ 54,113
受取損害補償金	-	△ 7,705	-
損害賠償金	851	-	7,670
契約解除損失	-	1,431	-
社債償還損	-	1,604	-
売上債権の増減額	928	△ 5,857	8,364
棚卸資産の増減額	△ 4,071	△ 6,463	△ 36,680
その他流動資産の増減額	335	△ 414	3,025
仕入債務の増減額	△ 1,090	11,344	△ 9,825
その他流動負債の増減額	△ 403	1,673	△ 3,633
その他	943	972	8,498
<b>小計</b>	<b>45,077</b>	<b>55,899</b>	<b>406,102</b>
利息及び配当金の受取額	938	805	8,454
利息の支払額	△ 2,529	△ 3,775	△ 22,789
保険金の受取額	169	145	1,523
損害保証金の受取額	-	7,705	-
契約解除金の支払額	-	△ 959	-
法人税等支払額	△ 5,123	2,064	△ 46,160
<b>営業活動に関するキャッシュ・フロー</b>	<b>38,531</b>	<b>61,885</b>	<b>347,132</b>
<b>投資活動に関するキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の預入による支出	△ 269	△ 288	△ 2,427
定期預金の払戻による収入	498	161	4,488
有形固定資産の取得による支出	△ 16,765	△ 15,526	△ 151,044
有形固定資産の売却による収入	219	1,618	1,976
投資有価証券の取得による支出	△ 22	△ 3,359	△ 205
投資有価証券の売却による収入	3	76	30
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	583	-	5,255
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	-	5,362	-
長期貸付による支出	△ 3	△ 7	△ 34
長期貸付金の回収による収入	214	234	1,936
補助金の受取額	133	144	1,201
その他	△ 765	△ 1,081	△ 6,893
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 16,174</b>	<b>△ 12,665</b>	<b>△ 145,716</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>			
短期借入金の増加（減少）額	247	2	2,226
長期借入による収入	59,713	10,120	537,956
長期借入金返済による支出	△ 76,512	△ 50,384	△ 689,297
社債の償還による支出	-	△ 36,014	-
株式の発行による収入	-	78	-
配当金の支払額	△ 3,122	△ 1,454	△ 28,129
非支配株主への配当金の支払額	△ 357	△ 406	△ 3,219
自己株式の増減額	△ 308	△ 21,650	△ 2,776
その他	△ 764	△ 1,500	△ 6,890
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 21,104</b>	<b>△ 101,209</b>	<b>△ 190,130</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>△ 49</b>	<b>△ 23</b>	<b>△ 450</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>1,202</b>	<b>△ 52,012</b>	<b>10,835</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>66,807</b>	<b>118,819</b>	<b>601,865</b>
<b>連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額</b>	<b>△ 18</b>	<b>-</b>	<b>△ 163</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>67,991</b>	<b>66,807</b>	<b>612,537</b>

注記：円貨から米ドル表示への換算は、便宜上、2019年3月末時点の換算レートである1米ドル=111円で計算しています。